

令和4年4月27日

所属長様



JOCジュニアオリンピックカップ2022年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会東北予選会秋田県代表選考会開催について（依頼）

平素、御協力をいただき厚く感謝申し上げます。

さて、標記大会を添付要項のとおり開催いたします。

つきましては、選手、役員の派遣についてよろしくお願い申し上げます。

添付書類

1. 大会要項
2. 参加申込書
3. 健康調査票
4. 感染防止対策について

～JOCジュニアオリンピックカップ～  
2022年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会  
【東北予選会秋田県代表選考会実施要項】

- 1 日 時 令和4年6月12日（日） 7:45～ 選手受付  
8:00～ 8:30 非公式計量  
8:30～ 9:00 公式計量  
9:00～ 監督・審判会議  
9:30～ 開会、試合
- 2 会 場 秋田県立武道館 柔道場  
〒010-1623 秋田市新屋町字砂奴寄2-2 TEL 018-862-6651
- 3 主 催 秋田県柔道連盟
- 4 出場資格・練習相手・監督・コーチ  
(1) 次の体重区分による男女各7階級  
①男子 60kg級、66kg級、73kg級、81kg級、90kg級、100kg級、100kg超級  
②女子 48kg級、52kg級、57kg級、63kg級、70kg級、78kg級、78kg超級  
(2) 選手は、日本国籍を有し、(公財)全日本柔道連盟に選手登録した者で、平成14年（2002年）1月1日以降、平成19年（2007年）12月31日以前の出生者であること。  
※2022年中に15歳～20歳になる者。  
(3) 選手以外に入場できる練習相手は所属ごとにそれぞれ1名までとする。ただし、男女が出場する場合は練習相手として男女それぞれ1名が入場することができる。  
(4) 所属ごとに監督1名・コーチ1名が入場することができる。
- 5 計 量  
(1) 男子計量会場：柔道場  
女子計量会場：柔道場師範室  
(2) 非公式計量 6月12日（日） 8:00～ 8:30  
公式計量 6月12日（日） 8:30～ 9:00
- 6 試合方法  
(1) 国際柔道連盟試合審判規定で行う。  
(2) 試合時間は4分間とし、優勢勝ちの判定基準は「技あり」以上、得点差がない場合は、時間無制限の延長戦（ゴールデンスコア方式）により勝敗を決する。  
(3) 試合はトーナメント戦で行い、優勝した選手に敗れた選手による敗者復活戦を行う。
- 7 服 装  
(1) 全日本柔道連盟柔道衣規格に合格した柔道衣（上衣、下穿、帯）を着用すること。  
《上衣・下穿》  
ア. 外枠が赤色のIJFラベルがついているもの  
イ. (赤色のIJFラベルがついていない場合)  
「JU0000」と赤字で表示された全柔連認証番号ラベルがついているもの  
《帯》  
ア. IJFラベルがついているもの（外枠の色は赤・青どちらでも可）  
イ. (IJFラベルがついていない場合)  
「JU0000」と表示された全柔連認証番号ラベルがついているもの（赤・黒どちらでも可）  
※女子の黒帯は、白線の入っていない帯を使用すること。  
※平成27年度より柔道衣規格が変更になっているため、最新の柔道衣リストは全柔連HP参照のこと。  
(2) 柔道衣は白色のみを使用し、背部に下記の要領でゼッケンを各自縫い付けること。  
①布地は白色（晒太綾）で、サイズは横30cm～35cm、縦25cm～30cm。  
②上部2/3に苗字、下部1/3に所属を表記する。書体は楷書で、ゴシック体または明朝体を用いること。  
③男子は黒字、女子は赤字とする。

④縫い付けの位置は後襟から 5~10 cm下部とし、対角線にも強い糸で縫い付けること。

## 8 表彰

- (1) 各階級の優勝者を 2022 年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会東北予選会の秋田県代表選手として表彰する。
- (2) 各階級の優勝者に敗れた選手による敗者復活戦の勝者を 2022 年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会東北予選会の補欠とし、第 2 位として表彰する。

## 9 参加申込

高校生以外は、所定の選手申込書にて、5月23日（月）までに E-mail または郵送で申し込むこと。  
高校生は、秋田県高等学校総合体育大会の結果により、秋田県高等学校体育連盟柔道専門部が出場選手を決定するが、所属ごとに参加申込書にて6月3日（金）までに E-mail または郵送で申し込むこと。  
申込先及び照会先

秋田県柔道連盟事務局

〒010-0974 秋田市八橋運動公園 1-5

秋田県スポーツ科学センター内

TEL 018-874-9790 FAX 018-874-9793

E-mail info@akita-judo-federation.com

## 10 組合せ抽選

令和4年5月30日（月）秋田県立武道館 秋田県高等学校総合体育大会終了後

## 10 審判

- (1) 審判会議 6月12日（日）9:00~9:20 柔道場師範室

## 11 その他

- (1) 皮膚真菌症(トンズラヌ感染症)については、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。  
感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行うこと。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。
- (2) 選手は、障害保険に加入して出場すること。
- (3) 脳震盪対応について、選手及び指導者は以下の事項を遵守すること。
  - ・大会1か月以内に脳震盪を受傷した選手は、脳神経外科医の診察を受け、出場許可を得ること。
  - ・大会中、脳震盪を受傷した者は継続して当該大会に出場することは認めない。(受傷した時点で必ず専門医を受診すること。)
  - ・練習再開に際しては、脳神経外科の診察を受け、許可を得ること。
  - ・上記のいずれかに該当する選手がいる場合、指導者は必ず大会事務局へ事故報告書を提出すること。
- (4) 新型コロナウィルス感染症の感染防止対策については、別途定める。参加者は、主催者が定める新型コロナウィルス感染症の感染予防措置を遵守すること。なお、試合中に感染予防措置を遵守できない参加者には、参加の取り消しや途中退場を求めることがあり得る。

2022年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会  
東北予選会秋田県代表選考会男子参加申込書

	ふりがな 氏名	生年月日（年齢） (※年は西暦で記入)	備考（学年等）
			全柔連登録ID
kg級		年 月 日 生 ( 年齢 )	
kg級		年 月 日 生 ( 年齢 )	
kg級		年 月 日 生 ( 年齢 )	
kg級		年 月 日 生 ( 年齢 )	
kg級		年 月 日 生 ( 年齢 )	
kg級		年 月 日 生 ( 年齢 )	
kg級		年 月 日 生 ( 年齢 )	
kg級		年 月 日 生 ( 年齢 )	
kg級		年 月 日 生 ( 年齢 )	
kg級		年 月 日 生 ( 年齢 )	

監督			
コーチ			
練習相手			

令和 年 月 日

所属

代表者名

印

2022年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会  
東北予選会秋田県代表選考会女子参加申込書

	ふりがな 氏名	生年月日（年齢） (※年は西暦で記入)	備考（学年等）
			全柔連登録ID
kg級		年 月 日 生 ( 年齢 )	
kg級		年 月 日 生 ( 年齢 )	
kg級		年 月 日 生 ( 年齢 )	
kg級		年 月 日 生 ( 年齢 )	
kg級		年 月 日 生 ( 年齢 )	
kg級		年 月 日 生 ( 年齢 )	
kg級		年 月 日 生 ( 年齢 )	
kg級		年 月 日 生 ( 年齢 )	
kg級		年 月 日 生 ( 年齢 )	

監督		
コーチ		
練習相手		

令和 年 月 日

所属

代表者名

印

## 健康調査票兼同意書

## 選手・コーチ・練習相手

区分	(ブルダウン)	出場する階級	(ブルダウン)
チーム名			
チーム責任者(監督)			
責任者連絡先(携帯等)			

◎ 下記の健康状態について、自身で下記症状の有無について記載してください。 (練習直前または当日朝に記入)

	7日前	6日前	5日前	4日前	3日前	2日前	前日	大会当日
月日(曜日)	6月5日(日)	6月6日(月)	6月7日(火)	6月8日(水)	6月9日(木)	6月10日(金)	6月11日(土)	6月12日(日)
体温								
強いだるさ								
息苦しさ								
のどの痛み								
くしゃみ								
咳・たん								
味覚・嗅覚の変化								
その他 (嘔吐・腹痛・下痢等)								

- 私は、この健康調査票の記載内容に虚偽がないことを誓います。  
また、今大会に於ける新型コロナウイルス感染症拡大防止等に関する基本方針を遵守することに同意します。

氏名(自署) :

- 上記選手の健康状態に問題はありません。  
また、今大会に於ける新型コロナウイルス感染症拡大防止等に関する基本方針を遵守することに同意します。

チーム責任者サイン :

※ 1か月以内に海外渡航歴がある場合は、渡航先(滞在地・経由地)を記載のこと。  
日付 : 渡航先 :

秋田県柔道連盟

# 健康記録表兼同意書

該当する区分を選択して選択してください。 選手は出場する階級を選択して入力してください。

区分	選手 <input checked="" type="checkbox"/> (プルダウン)	出場する階級	60kg級 <input checked="" type="checkbox"/> (プルダウン)
チーム名	全柔連大学		
チーム責任者(監督)	氏名 柔道 太郎		
責任者連絡先(携帯等)	連絡先(携帯等) 090-3333-4444		
	責任者連絡先(携帯等) 090-5555-6666		

◎ 下記の健康状態について、自分で下記症状の有無について記載してください。（練習直前または当日朝に記入）

月日(曜日)	7日前	6日前	5日前	4日前	3日前	2日前	1日前	大会/計量日
体温	35.5度							
強いだるさ	なし							
息苦しさ	なし	2日以上の発熱・諸症状が			1日でも発熱・諸症状がある場合は			
のどの痛み	あり							
くしゃみ	なし							
咳・たん	なし							
味覚・嗅覚の変化	なし	記載以外の自覚症状があれば入力してください。						
その他 (嘔吐・腹痛・下痢等)	なし							

● 私は、この健康記録表の記載内容に虚偽がないことを誓います。

また、今大会に於ける新型コロナウィルス感染症拡大防止等に関する基本方針を遵守することに同意します。

氏名(自署) :

提出者本人の署名(必須)

● 上記選手の健康状態に問題はありません。

また、今大会に於ける新型コロナウィルス感染症拡大防止等に関する基本方針を遵守することに同意します。

チーム責任者サイン :

チームに在籍する場合は、責任者の署名が必要。

※ 1か月以内に海外渡航歴がある場合は、渡航先(滞在地・経由地)を記載のこと。

日付:

渡航先:

全日本柔道連盟 医科学委員会

役員・その他用

競技役員・その他入場を認められた方  
健康調査票

入場者各位

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、大会会場に入場される方に対して入場者確認票の提出をお願いしております。

つきましては、御自身の体調に関する問診と、大会会場内での遵守事項について確認していただき、必要事項を御記入の上、本状（報道・その他の方は名刺も提出）の御提出をお願いします。

秋田県柔道連盟

健康に関する問診

記入欄

氏 名	
所 属 名（会社名・学校名）	
発熱の有無	有・無
入場日7日前における以下の事項の有無	有・無

※以下の項目について該当のある場合は入場出来ませんので、あらかじめ御了承ください。

- ①平熱を超える発熱（37度以上、平熱が37度前後の方は平熱+0.5度まで、平熱は直前7日間の平均値）
- ②せき、のどの痛みなどの風邪の症状
- ③だるさ、息苦しさ
- ④嗅覚や味覚の異常
- ⑤体が重く感じる、疲れやすい
- ⑥新型コロナウイルス感染症陽性者とされた者との濃厚接触の有無
- ⑦同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる
- ⑧過去10日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある

## 遵守事項

- 1 上記の健康に関する問診で該当する項目のある方は、自主的に参加を見合わせてください。
- 2 マスクを持参してください。（参加受付時や着替え時等スポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用）
- 3 こまめな手洗い、アルコール消毒による手指消毒を実施してください。
- 4 他の参加者、大会関係者等との距離（できるだけ2m以上）を確保してください。（障害者の誘導や介助を行う場合を除く）
- 5 大会中に大きな声で会話、応援等をしないでください。
- 6 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告してください。

## その他

※ 感染症が発生した場合の保健所の追跡調査のみに使用します。必要性がなくなった時点で破棄いたします。（少なくとも1か月以上保管後）

2022年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会  
東北予選会秋田県代表選考会  
新型コロナウイルス感染症拡大防止対策

1. 大会日程について

(1) 日程

令和4年6月12日（日） 9：30～ 開会式・試合

(2) 計量

男子計量会場：柔道場、女子計量会場：柔道場師範室

非公式計量 6月12日（日） 8：00～8：30

公式計量 6月12日（日） 8：30～9：00

(3) 審判会議

令和4年6月12日（日） 9：00～ 柔道場師範室

2. 試合会場について

柔道場の第2試合場と第3試合場にて試合を行う。

3. 入場制限について

(1) 観客

・選手1名につき、1名の観客の入場を認める。

(2) 入場を認める参加者

・大会に出場する選手。

・大会に出場する選手が所属するチームの監督1名とコーチ1名。

・大会に出場するチームごとに1名の練習相手の入場を認める。

ただし、男女が出場するチームは、男女それぞれ1名の練習相手の入場を認める。

(3) 入場を認める大会関係者

・大会競技役員（補助員含む）以外は原則入場を認めない。

4. 健康調査票等の提出及び検温の実施について

(1) すべての参加者及び大会関係者に健康調査票（選手用・役員用）の提出を求める。

(2) すべての参加者及び大会関係者は当日各自検温した上で来場する。当日検温をしていないものには、入場時検温を実施する。

(3) 健康調査票の提出に不備がある場合、記載内容に問題がある場合、当日発熱している場合、検温に異常が認められた場合は、大会への参加を認めない。

5. マスクの着用について

すべての参加者及び大会関係者に常時マスク着用を義務づける。ただし、試合を行う選手についてはこれを免除する。

6. 手指消毒及び周辺施設の消毒について

(1) 入場時の手指消毒

すべての参加者及び大会関係者に対し、入場時の手指消毒を義務づける。

(2) 入場後の手指消毒及び周辺施設の消毒

入場後、会場内においても適宜手指の消毒を求める。そのため、消毒液入り口各所に設置するとともに、参加者に消毒液の持参を依頼する。

(3) 試合会場の消毒

定期的に試合場（畠）の消毒を行う。

7. 身体的距離の確保について

参加者は、常時適切な身体的距離を確保し、行動するようとする。

8. 試合前、試合中の選手、コーチの行動について

(1) 試合前

- ①選手は各自手指消毒を行う。
- ②選手は試合場でマスクを外してコーチに預ける。

(2) 試合中

- ①試合中、選手には大きな発声をしないよう、自粛を求める。
- ②会場内において、大きな声での会話や応援をしないこととする。特に試合中のコーチによる大声での指示や指導は大会申し合わせ事項により、禁止とする。

9. 柔道衣コントロールについて

(1) 審判員が目視によりコントロールを行う。なお、疑義が生じた場合は各試合場において、審判員が測定器具を用いて検査を行う。規格に不適合と判断された場合は、「失格」となることを理解のうえ、選手・コーチは責任をもって規格に適合しているか事前に確認すること。

(2) 試合をする際の赤白を示す赤白の帯について、各自が赤白それぞれの帯を持参することを義務付ける。感染防止の観点から大会主催者は準備しない。

10. 選手への対応について

受付に健康調査票を提出する。試合参加の判断は、次の対応表により判断する。

＜試合参加の入場可否の基準＞

7日前	6日前	5日前	4日前	3日前	2日前	1日前	大会当日
記録開始							
× 2日以上の発熱（注1）、諸症状（注2）あり				× 1日でも発熱（注1）、諸症状（注2）あり			
× 健康調査票を提出しない							

注1) 発熱の基準は、37.0度以上とする。ただし、平熱が37.0度前後の場合は、平熱+0.5度までは参加を認める。平熱は直前7日間の平均値とする。

注2) 諸症状とは健康調査票に掲げるいずれかの項目を指す。

※出場チームにおいては、出場選手が1人でも有症状のために試合参加不可となった場合、チーム全体として試合を辞退することが望ましい。

個人戦でも試合3日前以降に有症状者と練習していた選手は出場不可とする。

※大会7日前以降に選手自身がCOVID-19に感染、または保健所から濃厚接触者に認定された場合はいかなる状況においても大会参加は認められない。ただし、チーム内にCOVID-19感染者・濃厚接触者が出了るもの、選手自身が感染者でなく、保健所から濃厚接触者に認定されていない場合や、保健所からの濃厚接触者認定が遅滞している場合（保健所からの濃厚接触認定が遅滞している場合には、全柔連の指針P23柔道の練習及び大会出場における濃厚接触者の定義から指針による濃厚接触者を選定する）には下記の条件を全てクリアした場合に限り練習を再開でき、かつ大会への出場を認める。

＜大会前にチーム内に感染者や濃厚接触者が発生した場合の対応表＞

状況	大会出場
1. 大会7日前以前に出場予定選手自身が感染	10日間を経過していれば○
2. 大会7日前以前に出場予定選手自身が濃厚接触者に認定	7日間を経過していれば○

3.大会 7 日前以降に出場予定選手自身が感染・保健所の濃厚接触者認定	× 不可
4.大会 7 日前以降に寮等で共に生活する者が感染または濃厚接触者となった場合	× 不可
5.大会 7 日前以降にチーム内に感染・濃厚接触者がでた場合 ・当事者以外の「練習する構成員」の PCR 検査が陰性 (PCR 陰性の構成員で練習継続注 1 は可能) ・大会前 PCR 検査で「練習する構成員」全員が陰性 (PCR 陰性の構成員で練習継続注 1 は可能) ・大会までの期間に「練習する構成員」のうち 1 名でも大会前 PCR 検査陽性	左記条件を満たせば○ × 不可
6.大会 3 日前以降にチーム内に感染・濃厚接触者がでた場合 ・分散練習を行っていなかった。 ・分散練習を行っていた。	× 不可 ○ 可能

11. コーチ・大会競技役員への対応について

健康調査票を提出する。（コーチは選手・練習相手と同様のもの、役員は役員用のもの）

12. 審判員への対応について

（1）健康調査票（役員用）を提出する。

（2）試合中の位置取り

審判同士や選手とは、十分な距離（少なくとも 2 m 以上の距離）をあけるが、技の判定の判断には近接での判断が必要な場合もあるので、臨機応変に対応する。

（3）試合中のコーチ・選手のコントロール

コーチや選手が試合場で大声を出して、応援や指示をする場合には、厳しくコントロールする。

（4）試合場の清掃、消毒

試合場が出血や汚物などで汚れた場合は、審判員の指示で係員が必要に応じて清掃・消毒を行う。